

11.九州（地域別調査機関：公益財団法人九州経済調査協会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (九州)		-	-
		一般小売店〔鮮魚〕（店員）	・このままの状態では、倒産企業が必ず出てくると思うが、政府の新型コロナウイルス対策により、景気が少しでも持ち直すのではないかと期待している。
		コンビニ（エリア担当・店長）	・2月末に近隣の競合店が閉店になり、その客がこちらに流れてくるのではないかと考えている。客単価は、新型コロナウイルスの影響で外出を控えているため期待できないが、マイナスにはならないと予想している。
		衣料品専門店（店員）	・この状況が終息すれば、客足も回復すると予想しているが、先行き不透明である。
		家電量販店（従業員）	・新学期に向けて、新生活の準備等で需要が増える。
		家電量販店（広報・IR担当）	・東京オリンピック・パラリンピックを控え、海外旅行者の増加も見込まれるところであるが、現在の状況では市況予測は難しい。
		都市型ホテル（スタッフ）	・直近の景気に変化はないと予測しているが、気温が上がる2～3か月後の国内需要は、若干回復してくると推測する。
		美容室（経営者）	・ゴールデンウィーク頃には、気候も暖かくなり、新型コロナウイルスも終息すると考えられ、期待している。
		美容室（店長）	・新型コロナウイルスが沈静化してくると予想されるため、外出も多くなり、売上も増加する。
		商店街（代表者）	・慢性的な消費不振が続いており、新型コロナウイルスが終息しなければ、更に低迷する。終息すれば、若干回復すると予想している。
		商店街（代表者）	・時期的に販売量は、増加すると予想される。しかし、収入が増加する客はほとんどいないため、必要最低限しか購入しない厳しい状況は、今後も変わらない。
		商店街（代表者）	・4月末まで、この状態が続くと予想される。
		商店街（代表者）	・まだ、新型コロナウイルスの終息が不透明なため、現状維持が継続する。
		百貨店（営業担当）	・好調であったし好性の高い舶来ブランドや貴金属、美術工芸、家具家電催事は伸びず、慎重な購買姿勢が依然と継続している上に、生活防衛が加わり不安要因の解消は長引く。
		百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息が見通せないため、2～3か月先は全く判断できない。現状、今後回復すると想定した上で対策を考えていかなければならない。2～3か月間の企業維持が最大の課題である。
		スーパー（経理担当）	・インパウンド等に関わる業種等での収入悪化が予想され、スーパーマーケットといえども支出を抑える時期がくるのではないかと危惧している。
		コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルス対応として、このまま自粛ムードが広がれば当然厳しくなり、逆に終息の見通しが立てば回復する。
		衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルス騒ぎが影響し、商店街から人影が消えている。
		衣料品専門店（総務担当）	・消費税引上げの影響が薄まり、回復すると予想していたが、ここに来て新型コロナウイルスの問題が出ており、ますます来街者が減少する傾向である。今後、景気回復の望みが薄くなっている。
		衣料品専門店（取締役）	・株価も下がり、外出も控えている状況で、2～3か月先が全く読めない。新型コロナウイルスの感染が世界中に広がっており、終息が分からないため、景気は変わらない。
	乗用車販売店（従業員）	・今後も販売量が増え続けるかどうかは、見当付かない。	
	乗用車販売店（代表）	・先行き不透明なため、景気は変わらない。	
	その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（統括者）	・新型コロナウイルスの収束が見えないため、当面は、大きく影響する。	
	観光型ホテル（総務）	・新型コロナウイルスの感染状況が見えないため、当面は景気が停滞することが予想される。一方、感染を封じることができれば景気回復が期待できる。	
	観光型ホテル（専務）	・終息すれば回復すると考えられるが、先行き不透明で懸念している。	
	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスの終息時期によって、大きく左右される。	

通信会社（企画担当）	・通常の営業活動範囲外の計画はない。
美容室（経営者）	・2～3か月先には、新型コロナウイルスも終息すると予想しているが、急激に景気回復すると考えにくく、現状維持が続く。春先から暖かくなるとおしゃれ動向や購買意欲は上昇するが、客の動きが余りないのが現状である。
その他サービスの動向を把握できる者（所長）	・有力客は輸出型企業であり、円安に振れている現状はプラス要因と思われるが、新型コロナウイルスへの不安もあり閉塞感が強い。
設計事務所（所長）	・今月の景気が悪かったため、2～3か月先も変わらない。
設計事務所（所長）	・世界の政治・経済の動きが不透明な上に、新型コロナウイルスの影響が広がり続けており、先行きは分からない。良くなる材料がない状況である。
住宅販売会社（従業員）	・客の動きも落ち着いており、現状としては変わらない状況が続く。
商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響により、今後、消費者の買物動向が停滞する。また、中国に頼っていた商品の売上の見通しが立たない状態で、2～3か月先は景気が悪くなる。
商店街（代表者）	・新型コロナウイルス問題は、社会全体に与える影響が余りにも大きく、高齢客が多い商店街では、生鮮食品の買物はあるか、通院さえも控え、来街者が減少する。
商店街（代表者）	・新型コロナウイルスによる行政全ての自粛に伴い、商店街全体の客足も鈍っている。この状態が長引くと各店舗の売上は、厳しくなる。
一般小売店〔生花〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が、どのくらい続くのか予想がつかないが、終息次第では売上は、持ち直してくる。
百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルスの終息が見通せない。
百貨店（企画担当）	・新型コロナウイルス感染の終息が予測できず、これまで以上に来店客及び売上の落ち込みが懸念される。
百貨店（売場担当）	・他店では、来月のイベントがなくなることになっている。当店でも催事を中止する可能性があり、売上が下がる大きな要因となる。インバウンドによる影響は落ち方が大きいですが、売上の5%も占めていないため、さほど影響は表れない。
百貨店（業務担当）	・今後の新型コロナウイルスの影響を見通すことができないため、懸念している。
スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大や終息がみえない状況となると、消費マインドは大きく落ち込む。また、休校等が続けば店舗で働く社員、パート、アルバイトの確保ができず、営業することが難しくなる。最低でも営業時間の短縮等での対応も余儀なくされると考えている。
コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が出てくる。
コンビニ（経営者）	・キャッシュレス決済ポイント還元が効果を出し、その影響で売上が維持できている。前回の消費税引上げより、インパクトが強く10%の消費税はダメージが強い状態である。したがって、ポイント還元がなくなると、消費マインドは冷え込んでくる。
コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの悪影響がどこまで続き、気候変動による影響がどこまであるのかなど、不安材料しかないため、厳しい状況が継続する。
コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスによる来店客数の減少が起きている。
衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの一刻も早い終息を期待している。
家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスの話題に尽きる。当店では、生活雑貨も販売しており、マスクやトイレトペーパー、ティッシュペーパー、除菌クリーナーの棚が空の状態である。来店客数も減少しており、終息の兆しがない現状を懸念している。
家電量販店（総務担当）	・新型コロナウイルス感染の過剰報道により、客足が遠ざかり、売上に影響することが心配である。
乗用車販売店（総務担当）	・前年の消費税引上げの影響で、車両の販売台数が落ち込み、回復の兆しが見えないところに、今度は新型コロナウイルスの感染拡大が車の購入意欲を衰退させる。
住関連専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で大きな会場での売出しがしづらい状況になる。宴会等も中止になり、消費が低迷すると考えられる。
その他専門店〔コーヒー豆〕（経営者）	・3月は、政府の意向もあり、外出を控える動きがある。そのため、売上が前年より下がると考えられるが、4～5月になると若干改善され、以前と同様な数字が望める。

	その他専門店 [ガソリンスタンド] (統括)	・燃料油の小売価格の動向は不透明である。必要不可欠の燃料油の販売は見込めるが、人が集まるようなイベント関係が中止や延期となっており、レジャー等の外出を控える傾向が出てきているため、燃料油の販売量の見込みにおいて、1～2か月は前年を下回る予測をしている。
	その他小売の動向を把握できる者 [ショッピングセンター] (支配人)	・新型コロナウイルスの影響がどこまで継続するのかが不透明で、先行きは楽観視できない。3月には終息を期待しているが、ゴールデンウィークまでマイナス影響が継続することになるとダメージは計り知れない。Jリーグとも連携しているため、早期再開も望んでいる。
	観光旅館組合 (職員)	・新型コロナウイルスの流行がどの程度で落ち着くか、先行き不透明である。
	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響により、人の動向が悪く、景気が良くなる状況ではない。
	通信会社 (企画担当)	・季節要因での増加を見込むが、想定を下回る気配である。
	通信会社 (業務担当)	・新型コロナウイルスによる営業活動の自粛が危惧される。
	理容室 (経営者)	・新規の客が以前より減少しており、3～4月は卒業や入学で一度に客が減少するため、非常に厳しくなる。
×	商店街 (代表者)	・新型コロナウイルスがいつ終息するのか全く予想がつかないため、非常に将来的な不安がある。
×	一般小売店 [青果] (店長)	・新型コロナウイルスが、当地や全国に及ぼす影響や、また、キャンプやゴルフ等観光資源に頼っている県であるため、先行き不透明で、厳しくなっていく。
×	一般小売店 [精肉] (店員)	・新型コロナウイルスの影響により、客の飲食店からの受注が減少する。
×	一般小売店 [茶] (販売・事務)	・新型コロナウイルスの影響で、今後の売上の見通しも不明である。
×	百貨店 (営業担当)	・閉館直前ということもあり、セール効果で売上は、前年比大幅アップを果たしているが、一方、新型コロナウイルスの影響は、今後も長引き、客足に影響があると想定する。
×	百貨店 (販売促進担当)	・新型コロナウイルス感染の影響により、来店客数が減少することが懸念される。
×	百貨店 (プロモーション担当)	・マイナス要因がすぐに解消する見込みはなく、大きな集客を望めるイベントは自粛モードになり、今後も厳しいと想定している。
×	百貨店 (売場担当)	・新型コロナウイルスの影響で、株価が急落する等、日本だけでなく世界中で影響が出ており、先行きが全く見えない。影響が出るのはこれからである。
×	百貨店 (経営企画担当)	・新型コロナウイルスの影響により、2月中旬以降の来店客数がトレンドから10%弱減少している。感染者の拡大に伴い、客足に大きな影響が出ている。
×	スーパー (店長)	・新型コロナウイルス問題の終息次第で、状況は変わる。
×	スーパー (店長)	・一番大きな問題は、新型コロナウイルスの状況がどうなるかにかかっている。この状況が長引けば、今後2～3か月は更に厳しいことが予想される。
×	スーパー (統括者)	・新型コロナウイルス問題が収束するまでは、企業の経済活動にも支障が出る見通しであり、個人消費の低迷も継続し、2～3か月先の景気は、かなり悪化する可能性が高い。
×	コンビニ (経営者)	・新型コロナウイルスの影響で、これから経済全体へのマイナスが大きくなり、収入の減少や消費の縮小が想定され、先行き不透明である。
×	コンビニ (経営者)	・新型コロナウイルスの流行が終息するまでは、経済活動の停滞が続くものと考えられる。
×	コンビニ (店長)	・新型コロナウイルスによるダメージが大きい。
×	家電量販店 (店員)	・消費税引上げの影響が落ち着き、軌道に乗ってきたところに新型コロナウイルスの影響を受け、部品不足で商品が製造できない状況が始まっている。このままでは、商品の入荷に影響を及ぼすと考えられ、先行き不透明で景気は落ち込む。
×	住関連専門店 (従業員)	・新生活を始める人が多い時期になり、寝具需要が高まる季節であるが、消費税引上げや新型コロナウイルスの余波で、需要の上昇には期待できない。
×	その他専門店 [書籍] (副店長)	・近隣店の閉店や新型コロナウイルス問題で状況は悪くなる。
×	その他専門店 [ドラッグストア] (企画担当)	・新型コロナウイルス感染収束の見通しが無い。

	×	高級レストラン（経営者）	・会社関係の客は、新型コロナウイルスの影響により、キャンセルが発生し予約も入っていない。2月の最後の週でこの状態では、5月まではこの影響が色濃く出てくると予想しており、景気は悪くなる。
	×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気回復は見込めない。
	×	一般レストラン（スタッフ）	・新型コロナウイルスによるダメージで、しばらく観光客は来ない。
	×	スナック（経営者）	・新型コロナウイルスによる政府の外出自粛要請で、外食産業は大打撃を受ける。終息のめどが全く立っていないため、先行き不透明で、非常に不安である。また、終息宣言が出て経済全体の落ち込みにより、多くの人々が外食を控えると予想され、資金繰りのための融資を検討中である。
	×	その他飲食の動向を把握できる者	・新型コロナウイルスの影響で、状況が凄く悪くなる。
	×	その他飲食の動向を把握できる者〔酒卸売〕（経理）	・新型コロナウイルスの影響は今後も続き、人が集まる場所での飲食の自粛等が想定される。東京オリンピックや当地での国体等大きなイベントが近づいているが、新型コロナウイルスの感染をどの程度抑えられるか見極めることができないため、景気は悪くなる。
	×	都市型ホテル（販売担当）	・東京オリンピックまでに、新型コロナウイルス対策が順調でない場合、先行き不透明となる。
	×	旅行代理店（従業員）	・客の心理状態は、今、行かなくてもいいという傾向がみられることで、新規予約も激減しており、新型コロナウイルスの終息宣言が出るまでは、かなりのマイナスを覚悟している。
	×	タクシー運転手	・新型コロナウイルス発生前は、インバウンドによる当市への訪問があり、飲食店やホテル、観光バスが不足していたために、これらが増加している状況であったが、いきなり売上が落ちる深刻な状態になり、その業界に影響が出てくる。また、心理状態にも大きく影響を及ぼし、外出を控えることで消費が落ちる。悪い条件が重なっており、今後の景気に危惧している。
	×	タクシー運転手	・新型コロナウイルス感染の終息の見通しが立たない状況が続けば、今後の景気悪化が懸念される。
	×	観光名所（従業員）	・新型コロナウイルスが全国各地でまん延しているが、当地には外国人観光客が今でも多く、それを警戒して来町を控える客が多くなっている。そのため、キャンセルが徐々に増えてきている。
	×	ゴルフ場（従業員）	・日韓関係悪化や新型コロナウイルスの影響で、急激に先行き不透明な状況となっている。また、県内の来場者が順調ではあるが、今後、リーマンショック以上の影響も想定され、懸念している。
	×	競馬場（職員）	・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、発売規模を縮小しており、今後を注視している。
	×	競艇場（職員）	・新型コロナウイルスの影響により、販売量の下落が予測される。
	×	設計事務所（代表）	・新型コロナウイルスの影響で、設備の流通が止まっている。
	×	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で、外出を控えたり、イベント等の中止による景気の低迷や中国からの輸入が滞り、企業活動や物品の納品が遅れることになり、景気の先行きは悪くなる。
企業 動向 関連		経営コンサルタント（代表取締役）	・2か月後に新型コロナウイルスが終息していなければ、5月の連休や東京オリンピックにも影響が出て、危機的な状況になるのではないかと危惧している。
(九州)		その他製造業〔産業廃棄物処理業〕	・当初、各所で増産の動きがあったため、新型コロナウイルスが終息すれば、徐々に回復すると予想される。
		建設業（従業員）	・見積案件は増え、配置員にも空きが出てきたため、早急に仕事を受注できることにより、景気はやや良くなる。

農林水産業（経営者）	・今年の初めは、新型コロナウイルスの問題も中国だけだと考えていたが、現在、日本に及ぼす影響に大きいものがある。特に居酒屋の注文が2月後半から減っており、3～4月の移動やイベント、行楽の消費に影響が出てくると予想される。輸出も今年の初めは順調であったが、若干動きが悪くなっている。特に、中国国内の消費が大きく影響している。一方、スーパーマーケット関連では、家庭消費が順調で、また、国内加工メーカーにも期待している。畜産物関連では、供給過剰により、価格は厳しい状況であるが、見通しは明るいと予想している。
一般機械器具製造業（経営者）	・米中貿易摩擦が大きく左右し、中国工場の稼働問題もあり、先行きが余りにも不透明なため、今後の状況は悪い。
精密機械器具製造業（従業員）	・中国市場による低減と思われるが、依然として受注量の激減が続いている。これに輪を掛けて、新型コロナウイルスの影響がどれだけのものなのか、計り知れない状況にある。
輸送用機械器具製造業（営業担当）	・内示数では、大規模な生産調整の計画もなく、今月と比較して大きな変化はない。
輸送業（従業員）	・一部の商品は、回復傾向にあるが、基本的には中国からの輸入、中国への輸出が元に戻らない限りは、景気は悪い状態のままと想定する。
金融業（調査担当）	・新型コロナウイルスの影響が一過性であれば、景気の下向きインパクトは、生産調整や資金繰りの観点から、向こう3か月程度で回復する。しかしながら、状況が長引く場合、本格的な景気悪化を引き起こすことも懸念している。これ以外の着目点としては、外需を支える半導体市場の動向や債券バブルにみられる金融市場リスクが出てくる。
経営コンサルタント（社員）	・確定申告が終わるまでは動けないため、状況は変わらない。
その他サービス業〔コンサルタント〕（代表取締役）	・市町村から建設コンサルタントや調査・計画等のコンサルタントへの発注が少ないことから、今後も低価格競争になり、景気が悪い状況が続くと予想される。
出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・新型コロナウイルス対策等で、取引先の稟議が稼働せず、動きが鈍い。
化学工業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響があり、先行き不透明である。
窯業・土石製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響により人手がなく、また、予定していたイベントも中止になり、大変苦慮している。取引先では、受注関係が悪くなっており、1日も早い新型コロナウイルスの終息が必要である。
電気機械器具製造業（取締役）	・新型コロナウイルスの影響が随所に出ている。消費については関連が薄いものの、出張抑制等による遅れは、今後響いてくることが予想される。
電気機械器具製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が懸念される。
通信業（職員）	・新型コロナウイルスの影響により、通常業務が困難になる可能性がある。現時点で取引先では、自宅勤務になり、予定していた作業に遅延が発生する見込みである。
通信業（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響が、経済活動にも影響を及ぼしており、先行きが見通せない。
金融業（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で、国内の様々なイベントが自粛されることになり、経済活動や市民生活に大きな影響が出ている。外国人観光客のキャンセルも相次ぎ、百貨店やスーパーマーケット等の売上が減少するなど、景気の先行きに暗い影を落としている。
金融業（調査担当）	・新型コロナウイルス感染症の終息が見えなければ、更なる景気悪化が懸念される。
金融業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響により、一般消費者や事業者でも外出を控え、また、イベントも自粛しているため、物が動かない状況である。新型コロナウイルスの終息の先が見えていないため、今後も懸念される。
金融業（営業）	・これまで米中貿易摩擦の影響を受けてきた世界経済に、新型コロナウイルスが追い打ちを掛けている。ほとんどの業種で需要が落ち込む。
経営コンサルタント（社員）	・販売促進をしても、消費者は安いところへ流れている。
その他サービス業〔物販〕（支社長）	・新型コロナウイルスの影響による在宅勤務や生産調整等で、企業の数字は減少していく。周りでも外食を控える等自粛モードになっている。

		農林水産業（従業者）	・本来であれば、2月末からの2週が九州の農業者にとって稼ぎ時となる。需要と供給のバランスが合致することが理由であるが、今年度は、新型コロナウイルスの影響により、給食需要が落ち込む可能性が高く、単価上昇は考えにくい。	
		×	食料品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、今後が懸念される。
		×	繊維工業（営業担当）	・この2か月が繁忙期であるが、ひっ迫している状況である。かなりの会社が倒産すると予想される。
		×	家具製造業（従業者）	・中国での家具生産の滞りは、新型コロナウイルスが終息するまで続くことになり、ホテル向け家具販売の多い企業は、深刻な販売不振に突入しつつある。また、イタリアやドイツ等欧州からの家具輸入も商品不足を補えない状況になっている。家庭向け家具も買い控え状況となっており、販売不振は、全ての家具販売業者を直撃している。
		×	金属製品製造業（事業統括）	・新型コロナウイルスの影響で東京オリンピック前にもかかわらず、工事延期が相次ぐと予想され、今後が全く見えない状況である。
		×	一般機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、取引先が遠方の場合、移動手段が制限される。よって、取引先との折衝が容易にできない状況であり、受注案件もこのまま引きずることになる。資金繰りも悪化の一方である。
		×	電気機械器具製造業（経営者）	・主要取引先からの受注低迷と新型コロナウイルスによるマイナスの影響を受けると考えられ、危惧している。
		×	建設業（社員）	・官公庁の平準化ができれば、景気もさほど悪くないと多くの業者は考えているが、例年と同じ状況であれば景気は良くはならない。
		×	輸送業（従業者）	・新型コロナウイルスの影響で、中国製品や原料が入荷せず、販売延期が続出しているため、現在、製品中心に入荷遅れが出ており、今後は原料入荷に影響が発生する見込みである。特に、ビタミン類は中国製しかなく、健康食品には大きな影響が出ると予想される。
		×	輸送業（総務担当）	・新型コロナウイルスの収束状況にもよるが、改正労働派遣法による派遣費用のコストアップ等マイナス要因が多く、経済の足を引っ張るおそれがある。大型スーパーマーケットの客足の少なさや各種イベントの中止等により、経済が回っていない。観光はもちろん、ホテルや外食に与える影響は大きい。
		×	金融業（得意先担当）	・3月以降は、宿泊業では予約のキャンセルや小売業では飲食業の歓送迎会関連のキャンセルが続いている。今後の新型コロナウイルス感染拡大状況で、今後、更なる悪化も見込まれる。
		×	不動産業（従業者）	・新型コロナウイルスの影響で、ホテル部門の売上が減少している。
		×	新聞社 [広告]（担当者）	・新型コロナウイルスの影響がまだまだ続く。
		×	広告代理店（役員）	・新型コロナウイルスの影響が2か月続くと予想している。3～4月はイベントやプロモーション実施が大幅に減退する。
雇用 関連 (九州)			-	-
			人材派遣会社（社員）	・現時点で、直接雇用での募集枠や人員削減として動いていたところから、募集枠を受ける動きが出てきている。また、派遣スタッフの就業条件が多少向上するため、業界的には良い動きがあることに期待している。
			新聞社 [求人広告]（担当者）	・数か月経過すれば終息に向かい、経済活動も盛り上がるのではと期待している。
			人材派遣会社（社員）	・求人の予算を上げて対応をするが、大きく応募者の人数が増える見込みはない。他の派遣会社でも現状は変わらない。
			新聞社 [求人広告]（社員）	・新型コロナウイルスの影響は不透明で、楽観は許されない状況である。暖かくなると、ウイルスは死滅するといわれているが、その頃には、キャッシュレスポイント還元等の消費税引上げ対策の一部が終了するため、プラスマイナスゼロとなる可能性がある。
			職業安定所（職員）	・徐々に事業所新設に伴う求人募集の話を聞かなくなっている。
		職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染が日本を始め世界的な規模で拡大している。当地でも、発生こそないが、観光業を始めとする基幹産業での影響が、今後強く懸念される。	

	職業安定所（職員）	・新規求人数の減少傾向と主たる産業である観光が、訪日外国人の減少により不振であることと、新型コロナウイルスの影響で、市内の人の動向が鈍いことにより、消費活動の低下が懸念される。
	学校 [大学]（就職支援業務）	・新型コロナウイルスによる経済への影響が長期化することで、深刻な影響を与え、採用人数の抑制につながる可能性がある。
×	人材派遣会社（社員）	・サービス業を中心に、求人数が落ち込んでいる。
×	人材派遣会社（社員）	・一部企業の造船部門、火力発電所部門が不調であり、下請等の採用意欲が低い。
×	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの終息時期が分からないため、見込みがつかない。
×	求人情報誌製作会社（編集者）	・新型コロナウイルスの影響は、ますます広がる傾向である。当地区は中国人からのインバウンドがないだけで大打撃となっている。ホテルの客室の稼働率も低迷し、それに加え、イベントが中止になり、食品メーカー等も大打撃を受けている。また、農業関係も農産物価格の下落で大変厳しい状況に追い込まれ、飲食店では予約のキャンセルや来店の半減等影響を受けている。求人にも波及してくると考えられる。